平成 27 年 7 月 16 日

1 学年保護者の皆さまへ

伊丹市立 伊丹 高等学校
PTA 会長 金川 美也子
学年部長 羽山 幸子

1 学年保護者会だより

7 月 2 日に開催された保護者会には、144 名と大勢の方にご参加いただきありがとうございました。子どもたちが学校でどのように過ごしているかクラスの様子や雰囲気など、先生方から直接お話しいただける貴重な機会となりました。簡単ではございますが、内容につきまして以下の通りご報告いたします。

■校長先生より

文化祭には述べ 379 名の保護者の方にお越しいただきました。また先日はあいさつ運動の実施などご協力ありがとうございます。「開かれた学校づくり」「地域に信頼される学校づくり」を大切にしておりますが、保護者の皆さまと学校そして生徒たちとの信頼関係が大事になってきます。今後とも教育へのご支援、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

司会進行：小寺先生

■各担任の先生よりクラスの様子

1 組 岡先生：

勉強をはじめ様々なことにまじめに取り組みたいという生徒が多く、文化祭でも積極的にアイデアが出され形になっていった。そろそろ 1 学期の疲れも出てくる頃なので、充実した夏休みを過ごし 2 学期を元気に迎えてほしい。

2 組 北島先生：

意見を求めると活発に話し合いができ、しかし授業が始まると切り替えてまじめに受ける、そういうメリハリがしっかりとできている。文化祭ではクラブ等で放課後の手伝いができない人は朝や昼休みなどを使って、自分のできることをしていた。

3 組 新垣先生：

女子がとても元気のあるクラス。男子は優しく、なんでも手伝ってくれる。返却物や配布物の手伝いをすすんでしてくれる。

4 組 奥田先生：

とても元気なクラス。文化祭では動画の編集をしたがアイデア出しから編集まで、生徒だけの力で仕上げた。クラスでは「他人の話を聴く姿勢を作ろう」を掲げているが、きちんと取り組んでいる。今後もこれを大事に徹底していきたい。

5 組 万場先生：

みんな自然と手助けができている。小テストの満点者を発表すると自然と拍手がおこるような素直な一面がある。当初は自分の意見を言い出しにくいこともあったと思うが、文化祭を通じて個性が出てきている。中学校へのボランティア参加も多くありうれしく思う。

6 組 山崎先生：

還暦を迎える年齢の私にとって生徒は孫のようにかわいい。みんな礼儀をわきまえているし、ひとりずつ話をすればわかってくれるいい子たちで言うこと無し。健康や生活面に気をつけて夏休みを過ごしてほしい。

7組 西潟先生：

素直で元気なクラスで、委員決めで立候補者が多く積極的に学校活動に参加している。今後は自らの気づきで、より一層メリハリをつけてくれるようサポートしたい。電卓検定など休日にいろいろな検定があるがご家庭でのご協力をお願いしたい。

■生活指導係 新垣先生より

生活指導部では3つの柱として、①生活習慣を整える、②自分で考え行動する力を養う、③他人のことを思いやる力を養う を掲げています。1年生では時間を守り早めの行動ができており、挨拶も大きな声で返してくれます。自ら声出ししてくれる生徒がより多くなればと思います。我が校では携帯電話の持ち込みを禁止しています。引き続き指導していきますので、ご家庭でもご協力をお願いします。自転車のマナーについては無灯や横並び並走などをしないように、ご家庭からも声かけをお願いします。夏休み中は生活リズムが崩れないように見守ってあげてください。

■進路係より

北島先生：今年の秋には、文理選択をしなければなりません。商業科の生徒には文理選択はありませんが、科目選択はあります。学校としては大学見学会の開催や夏休み・冬休み中の学習会の開催、年3回の模試を行いサポートしていきたいと思います。

万場先生：夏休み中にご家庭で進路について話し合っただけだとおもいます。夏季学習会は全員参加で、欠席・遅刻は通常と同じく学校へ連絡をお願いします。また、夏休みの宿題として大学のオープンキャンパスに3校行くことになっています。専門学校に興味がある人も同様に専門学校を見学してください。就職希望の人は興味のある仕事について調べてきてください。

岡 先生：ご家庭で進路について話し合う際には、「国公立でないとダメ、近場でないとダメ」と決めつけずに地方の国公立なども視野に入れて早めに検討していただくようお願いします。センター試験は1・2年の内容から多く出題されるので「今」がとても大事になってきます。

■2年次の文理選択について 奥田先生より

2学期に入ると10月に文1・文2・理系の3つから文理選択を行います。途中のコース変更はできないのでよく考えてほしいと思います。将来の進路をよく考えて、ご家庭でよく話し合っただけようお願いします。

■修学旅行について

旅行会社より来年11月の修学旅行先について説明がありました。ベトナムは社会主義国でありながらその暗いイメージはなく、治安が良く安全で衛生的そして親日的な国です。また、ベトナム戦争の戦地となった経験から平和について学べます。食事面でもコメが主食のため共通性があります。修学旅行では、ブラザー&シスター制度で現地の高校生とグループを組んで出かけてもらい、交流やコミュニケーションをとる機会を設けます。

修学旅行の係より事前に寄せられた質問の返答がありました。修学旅行先はベトナムに決定しました。集合・解散場所については、今年の2年生の状況などを鑑みて今後決めたいと思います。

以上 お忙しいところ参加いただき本当にありがとうございました。